

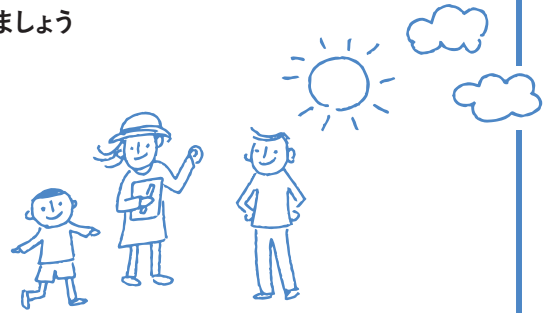
防災さんぽ「チェックリスト」

高潮をはじめ、大雨や洪水、河川の氾濫といった「水害」から命を守るために、
あなたのまちを歩いておきましょう

1 いつやる?

天気のよい明るい時間帯に!

住んでいるまちの様子がクリアにわかります。また、家族を誘ってみ
んなで歩くと、より一層まちへの理解が深まります。



ペン
メモ用

ハザードマップ
お住まいの自治体で紙版/
データ版が配布されていま
す。スマホから確認できる防
災サイトも便利! 「重ねるハ
ザードマップ」「キキクル」が
おすすめ

2 なにを持つ?



スマホでラジオを
聴く練習をして
おきましょう。

ラジオ
(スマホアプリでもOK)
災害時に役立つ、ラジオ。
無料のアプリ「radio」
をダウンロードしておけば、
いつでもどこでもスマホでラ
ジオが聴けます。

防災リュック
避難を想定し、防災リュック
を背負ってみましょう。重さ
や背負った感覚に慣れておく
ことも大切です。

3 どこを どうやって歩く?

ハザードマップで最寄りの避難所の
位置を確認し、自宅からのルートを歩
きます。

チェックすること

- 過去の災害についての記録
- 側溝
- 段差
- 高低差
(地下道やアンダーパス)
- 水の流れ(川や海の方角)

4 防災さんぽの「後」にすること

大潮の時期、満潮時刻を意識するくせをつける

低気圧や台風が近づいたら、大潮*の時期と満潮時刻を新聞の
天気予報欄などで確認。災害を事前に予測し避難時間を稼ぎましょ
う。また、テレビやラジオで「平成16年を超える高潮が想定される」
と聞こえたら危険な状況が迫っています。ただちに避難を!

※大潮とは、海の干満の差が、一日の中で大きくなる現象のこと。新月や満月のときに起こる

非常用トイレの
使い方をチェック!



見落とされがちですが、被災時に深刻な課
題となるトイレ問題。自宅のトイレが長期間使
えなくなることを想定し、非常用トイレの使い
方を覚えておきましょう。

地域を知る「防災さんぽ」に賛同しています

水なし&燃料なしの防災食



宝食品株式会社



備えて安心ダンボールベッド



GOOD WORK inc.
株式会社 グッドワーク

